

I 事業計画

平成30年度 事業計画

1 軌道事業実施に向けた事業

上下分離方式での軌道事業の実施に向けて、軌道運送事業者として次の事業を実施する。

(1) 行政と連携・協力したLRT事業の推進

LRTの工事着工、車両の設計、車両基地周辺の土地利用の検討や沿線の低炭素化に向けた調査が行われるなど、当軌道事業と密接に関係する取組が進められることから、これらを進める行政と連携を密にし、効果的にLRT事業を推進する。

(2) 開業に向けた会社の組織体制の構築に係る事業

- ・ LRTの運行に必要となる運転士、土木・電気・機械等の技術職の確保に向けて、協力の意向を示している軌道事業者6社と、運転士の養成や技術職の確保等の支援策について協議・調整を行い、当社の「社員採用計画」や「養成計画」、労務管理のあり方を取りまとめ、採用活動に向けて検討を進める。
- ・ 全国23の路面軌道事業者で組織する「全国路面軌道連絡協議会」に参画し、軌道事業者としての経営面や技術面のノウハウ・スキルを蓄積させる。

(3) LRTの利用促進策の検討

運行事業者として、LRTの利用者増を図り、継続的に安定した経営を図るとともに、公共交通の利用促進に向けたモビリティ・マネジメントを推進するため、企業の勤務体系や学校通学の状況に合わせた運行計画・運賃割引制度など、LRTの効果的な利用促進策について検討する。

(4) 行政との連携・協力による「トータルデザイン」の推進

LRTデザインコンセプト「雷都を未来へ LRTによる未来のモビリティ都市の創造」をもとに、行政と連携・協力しながら、車両やシンボルマーク、制服のデザイン、広報計画等の検討を進める。

(5) 運賃收受方式の構築

- ・ 利用者が便利に鉄道やバスなどとの乗り継ぎ・決済を行うことができるよう、「宇都宮ICカード導入検討協議会」に参画し、ICカード導入に向けた検討を行う。
- ・ 施設整備を担う行政との連携・協力により、ICカードを活用した信用乗車による運賃收受方式の導入に向けて、運用方法、不正乗車対策等を検討する。

2 普及・啓発事業

(1) 効果的な広報活動の検討・実施

利用者のマイレール意識の醸成、将来的な利用促進やLRTの導入に合わせた交通安全意識の高揚を図るため、行政との連携・協力による住民参画の取組や各種団体への講演活動をはじめ、子どもから高齢者まで、様々な対象や場面ごとに、LRTに乗ってみたいと思っただけのような効果的でわかりやすい広報活動を検討し、実施する。

(2) 各種グッズの作成・効果的なPRの検討

利用者のマイレール意識の醸成、将来的な利用促進を図り、より効果的な利用促進やPRにつなげるため、車両デザイン等を活用した魅力あるノベルティグッズ等を検討し、作成する。

(3) 先進地視察調査の実施

当社役員がLRT事業について、なお一層理解を深め今後の経営に役立てること、また、株主や地元経済界がLRT事業についてなお一層理解を深めることで、その経験をLRT導入後の地域のまちづくりやそれぞれの事業活動に還元・寄与することを目的として、先進地視察調査を実施する。

3 収入の確保に向けた取組

(1) 収入の確保に向けた仕組みづくり

平成29年度に開始した当社ホームページにおけるバナー広告による収入の確保に加え、当社独自の収入の確保に向けた仕組みづくりに取り組む。

II 予 算 書

平成30年度 予算書

収入の部

(単位:千円)

大項目	中項目	平成29年度 予算額	平成30年度 予算額	備考
1 広告収入		0	240	
	1 広告収入	0	240	
2 雑収入		20	20	
	1 受取利息	10	10	
	2 雑収入	10	10	
収入合計		20	260	

支出の部

(単位:千円)

大項目	中項目	平成29年度 予算額 ①	平成30年度 予算額 ②	増減 (②-①)	備考
1 事業費		45,320	51,970	6,650	
	1 役員報酬	13,000	13,000	0	
	2 給料及び手当	17,000	17,000	0	
	3 法定福利費	3,800	4,000	200	
	4 福利厚生費	100	200	100	
	5 旅費交通費	3,000	4,000	1,000	
	6 通信運搬費	700	700	0	
	7 賃借料	750	750	0	
	8 地代家賃	1,550	1,550	0	
	9 保険料	700	700	0	
	10 光熱水費	350	350	0	
	11 消耗品費	500	600	100	
	12 租税公課	100	100	0	
	13 印刷製本費	100	400	300	
	14 広告宣伝費	600	1,400	800	
	15 支払手数料	200	200	0	
	16 委託料	1,200	5,000	3,800	
	17 支払報酬料	1,000	1,100	100	
	18 図書費	150	200	50	
	19 交際費	120	120	0	
	20 負担金	100	300	200	
	21 会議費	300	300	0	
2 法人税、住民 税、事業税等		1,500	1,500	0	
	1 法人税、住民 税、事業税等	1,500	1,500	0	
3 予備費		1,000	1,000	0	
	1 予備費	1,000	1,000	0	
支出合計		47,820	54,470	6,650	

Ⅲ 役員に関する事項

1 役員名簿（平成30年6月1日現在）

	役職	氏名	重要な兼職の状況等
1	代表取締役社長	高井 徹	元宇都宮市 副市長
2	取締役副社長	上野 哲男	芳賀町 副町長
3	常務取締役	中尾 正俊	元広島電鉄株式会社 常務取締役
4	取締役	鈴木 孝美	宇都宮市 総合政策部長
5	取締役	佐藤 佳正	宇都宮商工会議所 専務理事
6	取締役	中津 正修	とちぎライトレール支援持株会 業務執行組合員 日本オービス株式会社 代表取締役会長
7	取締役	小林 信二	芳賀町商工会 副会長
8	取締役	吉田 元	関東自動車株式会社 取締役専務執行役員
9	取締役	手塚 和男	東野交通株式会社 執行役員 運輸部管掌 旅行部長
1	監査役	関野 和則	株式会社足利銀行 地域振興部長
2	監査役	川上 正博	株式会社栃木銀行 法人営業部地域創生室長